ホワイトマクファレイン　美樹（みき）さん
JICA 海外協力隊　2018 年度 1 次隊
派遣国：グアテマラ　職種：コミュニティ開発

2021 年 11 月 28 日（日）中国新聞 SELECT 掲載

※中国新聞社の許諾を得ています

村のみんなで壁画制作

グアテマラの村でみんなで描いた
観光 PR の壁画

中米、グアテマラから帰国して 1 年半が経った。現在は、自然あふれる熊本県山都町に移住し、平日は外資系企業に勤務。週末は狩猟免許を取得するために、地元の師匠に弟子入りして山で修業をしている。

2018 年 6 月、グアテマラにコミュニティ開発隊員として赴任し、アンティグア市にある人口 300 人の小さな村の観光開発と、町の中高生の教育支援に取り組んだ。オランダ人の壁画家に教わりながら、村の老若男女で一致団結して取り組んだ観光 PR の壁画は、思い出深い活動のひとつだ。

20 年 3 月、新型コロナウイルス禍により 2 カ月の任期を残して緊急帰国してからは、怒涛の 1 年半だった。オーストラリア人の夫と国際結婚、夫の仕事の関係で岡山県からは縁もゆかりもない熊本に移住した。転職活動で未経験の職に就き、空き家のリノベーションや猟師になるための修業も。仕事もプライベートも全く知らない場所で、全部初めての挑戦だ。

でもなぜか難しいとは感じない。それはきっとグアテマラで、言葉、文化、常識、治安、民族、どれをとっても日本とは百八十度違う環境で生活し、信頼関係を築き、活動してきたから。現地の人とは、けんかも爆笑もした。

だから日本での生活でどんな困難があっても、日本語が通じるだけ、治安が良いだけ、グアテマラより 2 倍も 3 倍も簡単だと思ってしまうのだ。今後も平日は町でバリバリ働いて、週末は田舎生活を楽しみながら、いつかまたグアテマラに戻って貢献できる仕事に就きたいと思う。